

平成29年6月26日

お客様 各位

中国工業株式会社



LPガス用7.5kg型コンポジット容器（充填瓶）のバルブにおける
カップリング部からのガス漏れ発生についての周知の件

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素より弊社高圧ガス製品に対しまして、格別のご愛顧を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、標記の弊社コンポジット容器（7.5Kプラコンボ）におきまして、LPガス販売事業者様にて容器交換時に調整器を取り外した際に、バルブ（JIS規格品、付属品検査合格品、榊宮入バルブ製作所製VC5型）のカップリング部（調整器との接続部）からガス漏れが生じる現象が数例認められました。これらは、いずれも、当該バルブに組み込まれている元バルブ（ボールバルブ）を「開」としたままで、カップリング部から調整器を取り外した際に観察された現象です。

榊宮入バルブ製作所に抛りますと、別添の同社資料のとおり、カップリング部の弁体とシート部への“異物の噛み込み”がガス漏れを引き起こしているとのこと。当該バルブにおいて、外部からのカップリングへの“ゴミ”（異物）浸入の可能性が考えられることから、同資料に記されていますように、調整器を取り外す際の元バルブの「閉」や取外し後の保護キャップの装着等の処置の励行に、今一度ご注意いただきますようお願い申し上げます。

敬具

平成 29 年 6 月

お客様各位

株式会社宮入バルブ製作所

7.5 kg LP ガス用一般複合容器用バルブの取扱について

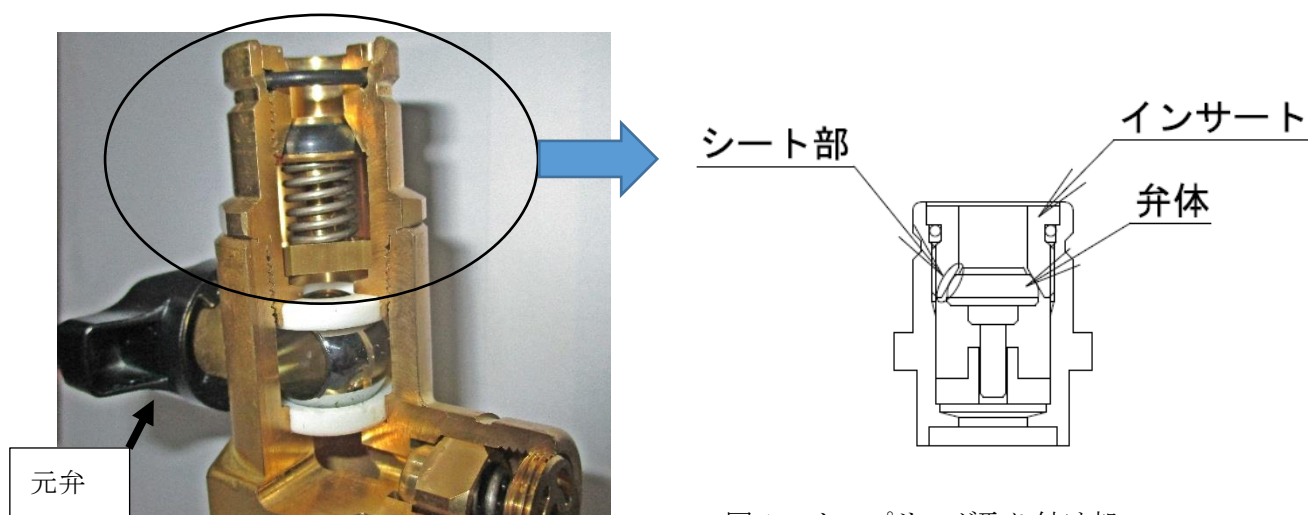
平素は、弊社製品に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社にて2015年(平成27年)より製造・販売し、中国工業株式会社製 7.5kg LPガス用一般複合容器に装着されております『カップリング付容器用弁(VC5)』におきまして、元弁を開状態で調整器の取り外し操作を行った際に、図1に示す弁体とインサートのシート部に異物が噛み込み、微量なガス漏れが生じるという事例が発生いたしました。

バルブの構造及び特性上、調整器の取り外し操作時に、図1のカップリング取り付け部のシート部に稀に異物が入り込む可能性があります。但し、取扱説明書又はバルブに附属している注意札に記載しております通り、元弁を閉じての操作手順に従っていただければ、ガスが漏れることはございません。

操作手順の詳細につきましては、取扱説明書または、バルブに附属しております注意札をご確認いただきますようお願い申し上げます。

また、調整器を取り外して、7.5 kg LP ガス用一般複合容器を移動や保管等される際は、写真2にあるように、元弁は閉状態で、異物等の混入防止の為バルブに附属の保護キャップを装着して頂きますようお願い申し上げます。



元弁

写真1 VC5 カット見本

図1 カップリング取り付け部



写真2 例 保護キャップ装着状態と元弁閉状態



写真3 「注意札」表示内容（2017年6月現在）